安心計画、小山田隆広の

住空間提案の地平 第八回

進化する住空間へようこそ

おやまだ・たかひろ
住宅用の設計積算CAD会社を1988年に設立。動画CGやパノラマなどの住空間シミュレーションソフトを開発するほか、バーコードやiPad、デジタルサイネージを活用した店頭支援システムの運用支援や、Web上に展開する建材の共有ショールーム構築などを通じて、生活空間優位の提案を提唱している。

住宅業界の課題とされているのが、オーダーメイドによる非効率さである。衣料品業界では、紳士服チェーンがパターンオーダー方式によって、裁断、仮縫いの手順にこだわるテーラーを駆逐した。また、仕出し業界でも、松花堂弁当の松・竹・梅のようにパックにすることで、材料集約化と調理の効率化を実現した。ビジネス街の料亭は昼に定食だけを安く提供している。

どの業界でもフルオーダーのやり方では企業としての事業化は困難であるとの認識から、パッケージ化が進んできたのだ。

インテリア業界では、それがルームセットということになるのだろう。

しかし、インテリアの場合、標準化はそう簡単ではない。なぜなら、色、柄、素材、形など多岐にわたるデザイン要素を価格ランク別に組み合わせ、ルームセットとして商品化しなければならない。重要なのはコーディネートである。コーディネートの実務には専門知識とセンスが要求され時間もかかる。

パース制作のシミュレーションソフトを活用してもそれらは解決できない。なぜなら、サンプルシーンを見ながらソファやテーブルなどのパーツを、種類別に格納されたフォルダーから一品ずつ探しながら配置するにはそれなりのセンスと時間が必要だからだ。

できれば、シーンごとにルームセットを並べたカタログ式のスタイルブックから、コーディネートごとそっくりそのままコピーできるソフトがあれば便利だ。

実はそれを実現したソフトが弊社の「マイシーンデザイナー」である。シーンをデータベース化した3Dカタログとして利用できる。

収録されているシーンの数はまだ少ないが、ユーザーが制作したシーンをデータベース化できるため、使えば使うほど量も質も充実してくる仕組みだ。

さらに、シーンはパノラマ表示され、室内を360度閲覧可能。しかもよくあるパノラマ画像とは違い、全て3Dデータのため、気に入ったルームセットを選択すれば計画中の間取りに一括で3Dコピーされる。

つまり、お気に入りのルームセットを他の室内にそっくりそのまま再現できるのだ。これにはクローン機能という国内初の技術を用いている。

また、従来のソフトは、カーテンや床材、建具などメーカーの素材データを利用する場合、事前にパソコンにダウンロードし、フォルダー別に格納しておかねばならなかった。

しかし「マイシーンデザイナー」は、素材メーカーのホームページに掲載されている素材データをそのまま画面上でドラッグするだけでダイレクトに貼り込める。そのため廃番管理も不要だ。これも国内初の技術である。

カーテンやソファの模様も、折りや曲面に沿ってリアルに表示されるのも特徴だ。

さらに、作成したシーンは、パノラマや動画として、自社ホームページに簡単に掲載することが出来る。製品説明も施工事例集も動画による効果的な表現が可能だ。

ただ、間違ってはいけないのは、我々の目的は画像を制作することではない。注文を取ることだ。当然だが、プランを示すだけで見積書がなければ契約できない。独自の見積ソフトも弊社が同時開発したので併せてご活用いただきたい。

検索サイトで「安心計画」と入力していただければ詳細が確認できる。

（終わり）